



豊橋市立福岡小学校

令和 4 年

7 月 8 日

令和 4 年度 第 4 号

健全育成会あいさつ運動、豊橋・学校いのちの日、学校評議員会、地域教育ボランティア推進委員会

(1) 健全育成会あいさつ運動(6月17日(金))

健全育成会の方によるあいさつ運動が、学校の東門と西門で行われました。育成会の方のあいさつに、子どもたちの元気のよいあいさつが聞かれました。あいさつ運動の後、体育館で意見交換がされ「子どもたちの置かれた環境は違うでしょうが、田舎に住む子どものように、誰にでも元気にあいさつできる子どもを育てるよう、学校で働きかけてほしい」というご意見をいただきました。コロナの影響で、大きな声を出しにくい環境にはありますが、気持ちのよいあいさつで地域を明るくしていけるよう、子どもたちに呼びかけていきます。

(2) 豊橋・学校いのちの日(6月18日(土))

豊橋・学校いのちの日は、12年前、市内の中学生が、野外活動中に命を落としたことがきっかけで制定されました。全校朝会で、校長が事故防止のためには、危険を予想することと危険に対し人任せにしないことの大切さを伝えました。また1時間目は各学級で命に関わる道徳の授業が行われました。



【1日に必要な野菜を予想する児童】

2時間目は、学校保健委員会が行われ、元気に1日を過ごすために必要な300gの野菜がどのくらいの量かを予想しました。3時間目は、引き取り訓練をしました。2年間、コロナの影響で訓練ができませんでしたので、特別警報などが出された際に、迅速に引き取りをする準備ができたことをありがたく思いました。



【引き取り訓練】

(3) 学校評議員会(6月23日(木))

8名の学校評議員の方に学校の様子を見ていただきました。少人数指導や地域教育ボランティアのご支援による手厚い指導に、教育環境のよさを感じていただきました。また、登下校の際には、頭を下げてあいさつをする子がいることをご紹介していただき、お褒めの言葉をいただきました。

(4) 地域教育ボランティア推進委員会(7月7日(木))

「今後も学校からの要望があれば、地域で要望に応えられる方を紹介しますよ」と、ありがたいお言葉をいただきました。昨年度の委員会で、低学年が使う昔遊びの道具が不足していることを相談したところ、ボランティア委員会の方から地域の方にお声がけいただき、手作りの竹とんぼやゴム鉄砲をたくさん届けていただきました。また、意見交換では、お一人お一人が無理なく活動していただけるように、多くの方に登録していただけるよう、募集の情宣をしていきたいというお話もいただきました。



【いただいた竹とんぼとゴム鉄砲】